

・取引メニューの拡充

【ホーム】

ホームから成り行き注文、チャートの表示、通貨の表示設定とユーザー設定（レイアウトの変更）が行えます。いずれもイラストをクリックして行います。



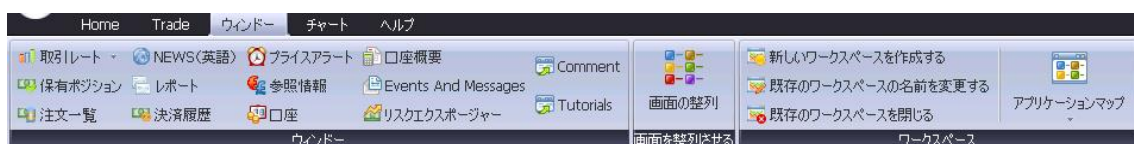
【取引】

取引で成り行き注文、成り行き決済、ヘッジ（両建て）注文、指値（逆指値）の設定、注文の変更と削除、プライスアラートの設定が行えます。いずれもイラストをクリックして行います。



【ウインドー】

ウインドーからあらゆる画面の表示ができます。文字を左クリックすると画面が開きます。また、ワークスペースの作成、変更、削除もここで行えます。画面レイアウトのカスタマイズをしたい時に便利なメニューです。



【チャート】

チャートからはチャートを開いたり、チャート設定の変更が出来ます。チャートを開くでは既に開いているチャートを表示します。新しいチャートでは今開いていないチャートを開けます。いずれもイラストをクリックして行います。



【ヘルプ】

Trader Manual から取引マニュアル(日本語)が開けます。



○ユーザー設定(画面レイアウトの選択)

初期設定では初心者用(Beginner)、中級者用(Intermediate)、上級者用(Advanced)と3つの画面が設定してあります。ホーム→ユーザー設定から変更できます。



初級(Beginner)：取引に必要な基本的な画面と機能を表示。

中級(Intermediate)：プライスアラート、チャート画面と詳細レポート画面が追加。

上級(Advanced)：ワンクリックトレード(ワンクリックで注文が出せる。確認画面が表示されずに注文が執行されますのでご注意ください)。通貨別のチャートなども追加。

◎さらに上級者向けの機能として、自分だけのレイアウトを作る・保存することも可能です。

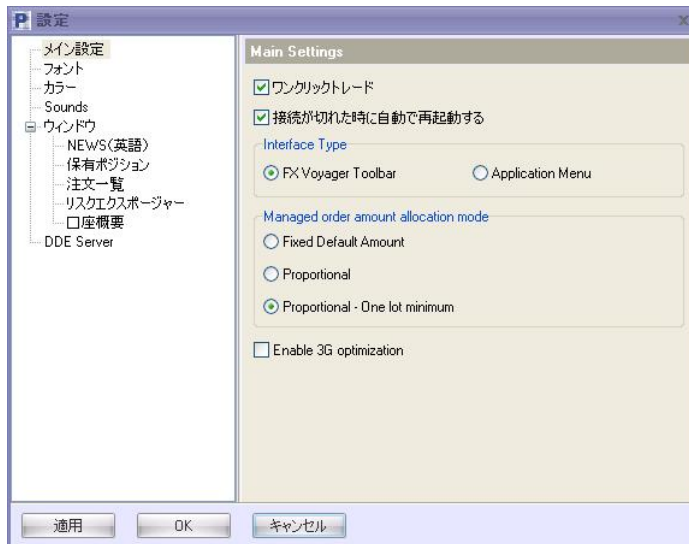
もちろんお客様の好きなレイアウトをカスタマイズすることも可能。ウインドーやチャート等を使い画面をカスタマイズしたらホームタブ→ユーザー設定→現在のレイアウトを名前をつけて変更で保存すると、ユーザー設定のカスタムの欄にそのレイアウトが現れます。名前の変更・レイアウトの削除はホーム→ユーザー設定→既存のレイアウトの管理から行えます。

※従来の表示に近いものをお好みの方は次頁をご覧ください。

【従来どおりの取引画面の仕様に近いものをお好みの方】



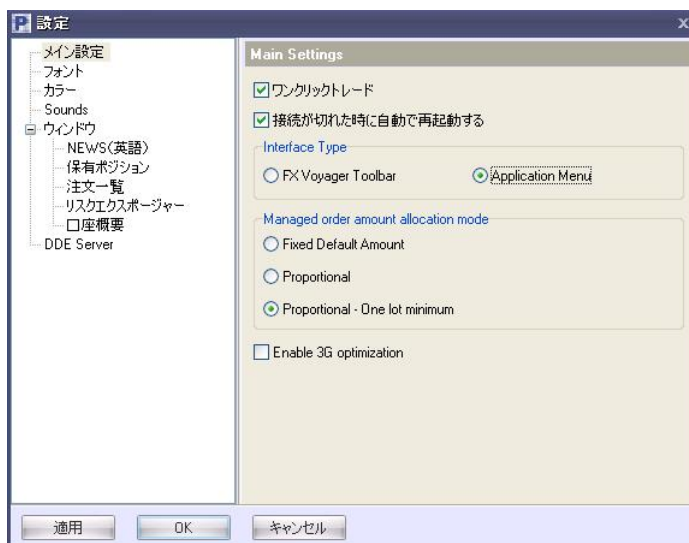
<設定画面>



このうち「Interface Type」の項目を

「FX Voyager Toolbar」→「Application Menu」へと変更し OK をクリックします。

<<変更後の設定画面>>



<<変更後のメニュー表示>>

